

2017 年 2 月 24 日 全 9 頁

グラフで見る 2017 年 1 月の中国経済動向

経済調査部 研究員 橋本 玲子
 主席研究員 齋藤 尚登

GDP

- ◆ 2016 年の各地方の実質経済成長率が出揃った。西部が比較的高く、重慶市、貴州省、チベット自治区は 2 桁成長が続いている。一方、2011 年～2014 年の財政収入虚偽問題が発覚した遼寧省は、前年比 2.5%減と、唯一マイナス成長に落ち込んだ。
- ◆ 2015 年比で成長が加速したのは 3 地方（山西省、黒竜江省、寧夏回族自治区）、減速したのは 25 地方、変わらずが 3 地方であった。山西省は石炭、黒竜江省は重工業が主要産業であり、中国政府による乗用車・住宅販売刺激策で鉄鋼や電力（中国は石炭火力が中心）の需要が高まったことが、成長加速に寄与した。

各地方の成長率

省別実質成長率の推移（前年比、単位：％）

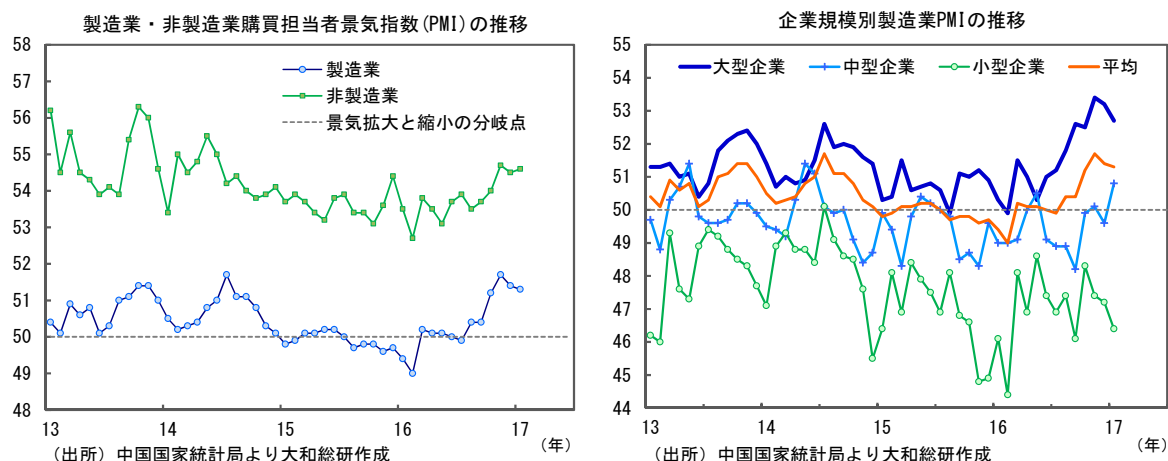
	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
東部						
北京	8.1	7.7	7.7	7.3	6.9	6.7
天津	16.4	13.8	12.5	10.0	9.3	9.0
河北	11.3	9.6	8.2	6.5	6.8	6.8
遼寧	12.2	9.5	8.7	5.8	3.0	-2.5
上海	8.2	7.5	7.7	7.0	6.9	6.8
江蘇	11.0	10.1	9.6	8.7	8.5	7.8
浙江	9.0	8.0	8.2	7.6	8.0	7.5
福建	12.3	11.4	11.0	9.9	9.0	8.4
山東	10.9	9.8	9.6	8.7	8.0	7.6
広東	10.0	8.2	8.5	7.8	8.0	7.5
海南	12.0	9.1	9.9	8.5	7.8	7.5
中部						
山西	13.0	10.1	8.9	4.9	3.1	4.5
吉林	13.8	12.0	8.3	6.5	6.3	6.9
黒竜江	12.3	10.0	8.0	5.6	5.7	6.1
安徽	13.5	12.1	10.4	9.2	8.7	8.7
江西	12.5	11.0	10.1	9.7	9.1	9.0
河南	11.9	10.1	9.0	8.9	8.3	8.1
湖北	13.8	11.3	10.1	9.7	8.9	8.1
湖南	12.8	11.3	10.1	9.5	8.5	7.9
西部						
内モンゴル	14.3	11.5	9.0	7.8	7.7	7.2
広西	12.3	11.3	10.2	8.5	8.1	7.3
重慶	16.4	13.6	12.3	10.9	11.0	10.7
四川	15.0	12.6	10.0	8.5	7.9	7.7
貴州	15.0	13.6	12.5	10.8	10.7	10.5
雲南	13.7	13.0	12.1	8.1	8.7	8.7
チベット	12.7	11.8	12.1	10.8	11.0	10.0
陝西	13.9	12.9	11.0	9.7	7.9	7.6
甘肅	12.5	12.6	10.8	8.9	8.1	7.6
青海	13.5	12.3	10.8	9.2	8.2	8.0
寧夏	12.1	11.5	9.8	8.0	8.0	8.1
新疆	12.0	12.0	11.0	10.0	8.8	7.6
全国平均	9.5	7.9	7.8	7.3	6.9	6.7

（出所）中国国家统计局、中国統計年鑑、CEICなどより大和総研作成

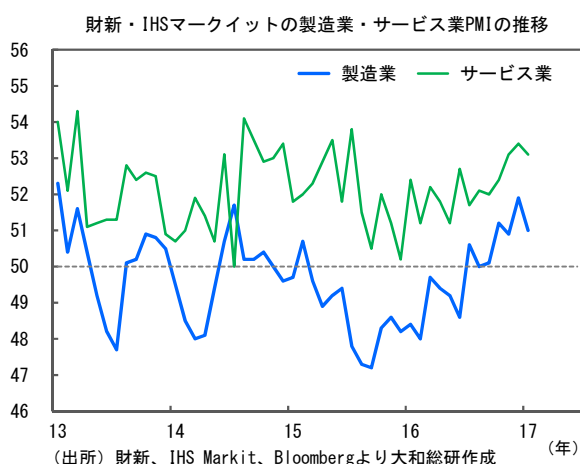
景況感

- ◆ 中国国家統計局と中国物流購入連合会が発表した 2017 年 1 月の製造業購買担当者景気指数 (PMI) は 51.3 と、16 年 12 月より僅かに低下したが、景気拡大と縮小の節目である 50 を 6 ヶ月連続で上回った。非製造業 PMI は 54.6 と、高水準を維持している。
- ◆ 上記製造業 PMI を企業規模別に見ると、大型企業は 52.7 (16 年 12 月は 53.2) と、50 以上を維持、中型企業も 50.8 (同 12 月は 49.6) と、再び 50 を上回った。一方、小型企業は 46.4 と、50 を大きく下回り、16 年 12 月 (47.2) よりも一段と悪化した。
- ◆ 中国メディアの財新と調査会社 IHS マークイットが発表した 1 月の製造業 PMI は 51.0 と、16 年 12 月 (51.9) より 0.9pt 低下したものの、7 ヶ月連続で 50 を上回った。サービス業 PMI も 53.1 と、16 年 12 月の 53.4 からは若干低下したが、高水準を維持している。

国家統計局の製造業・非製造業 PMI、企業規模別製造業 PMI



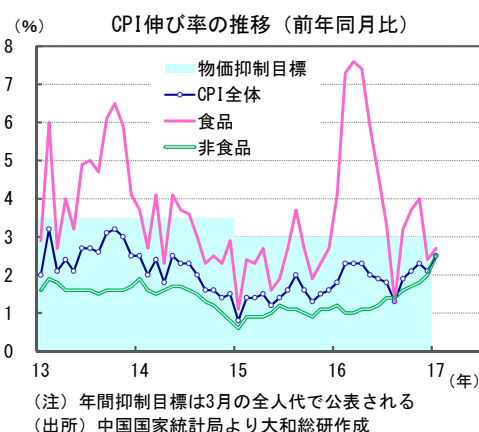
財新・IHS マークイットの製造業・サービス業 PMI



物価

- ◆ 2017年1月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比2.5%上昇と14年5月以来の高い伸びとなった。食品は同2.7%上昇、非食品は同2.5%上昇であった。分類別に見ると、卵（16年12月：同4.5%下落→17年1月：同9.1%下落）や乳製品（同：同0.2%下落→同：同0.5%下落）が大幅に下落した一方で、肉類（同：同4.8%上昇→同：同5.7%上昇、うち豚肉は同：同6.2%上昇→同：同7.1%上昇）や水産品（同：同4.3%上昇→同：同6.4%上昇）、生鮮果実（同：同3.2%上昇→同：同4.8%上昇）が上昇ペースを速めた。
- ◆ 1月の工業製品出荷価格指数は前年同月比6.9%上昇と16年12月から1.4%pt上昇し、2011年8月以来の高さとなった。うち採掘工業品価格が同31.0%上昇（16年12月比9.9%pt上昇加速）、原材料価格が同12.9%上昇（同3.1%pt上昇加速）と大幅に上昇し、全体を押し上げた。

消費者物価

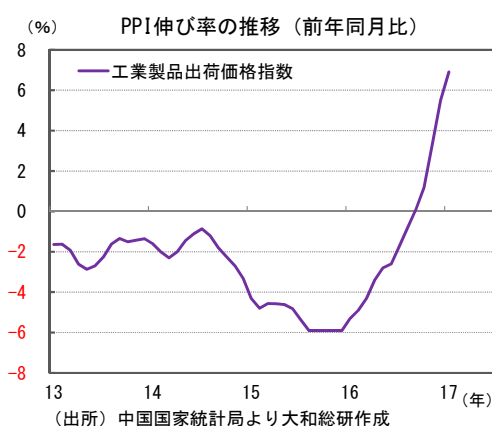


消費者物価指数 分類別伸び率（前年同月比、%）

	食品・ たばこ・ 酒	衣服	住居	生活用品 及び サービス	交通・ 通信	教育文化 ・ 娯楽	医療 保険	その他 用品・ サービス
2016/01	3.6	1.9	1.4	0.6	-1.6	1.7	2.9	-0.4
2016/02	5.8	1.6	1.3	0.3	-1.6	0.9	2.8	0.4
2016/03	6.0	1.5	1.3	0.4	-2.6	1.2	3.1	1.7
2016/04	5.9	1.5	1.4	0.5	-2.4	1.2	3.2	1.7
2016/05	4.7	1.5	1.6	0.6	-2.6	1.2	3.5	2.2
2016/06	3.7	1.4	1.6	0.6	-1.8	1.4	3.8	2.6
2016/07	2.8	1.4	1.6	0.6	-1.6	1.6	4.3	4.4
2016/08	1.5	1.3	1.5	0.4	-1.2	1.3	4.3	4.5
2016/09	2.7	1.2	1.5	0.3	-0.4	2.0	4.3	4.4
2016/10	3.0	1.3	1.8	0.4	-0.4	2.1	4.8	3.6
2016/11	3.2	1.4	2.0	0.3	0.0	2.2	4.4	4.2
2016/12	2.2	1.1	2.1	0.4	0.9	2.3	4.6	4.0
2017/01	2.5	1.1	2.3	0.6	2.3	3.3	5.0	4.8

(出所) 中国国家统计局より大和総研作成

生産者物価



工業製品出荷価格指数の内訳（前年同月比、%）

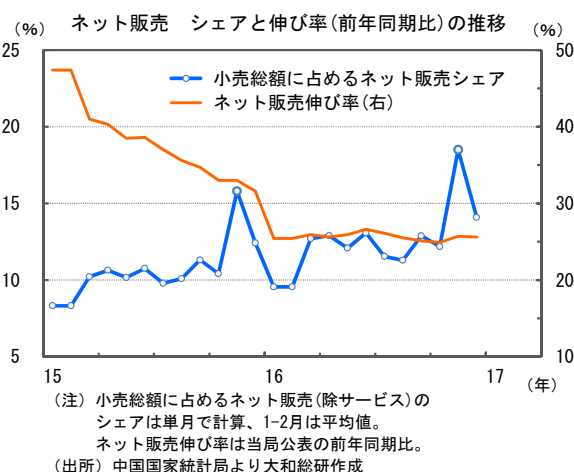
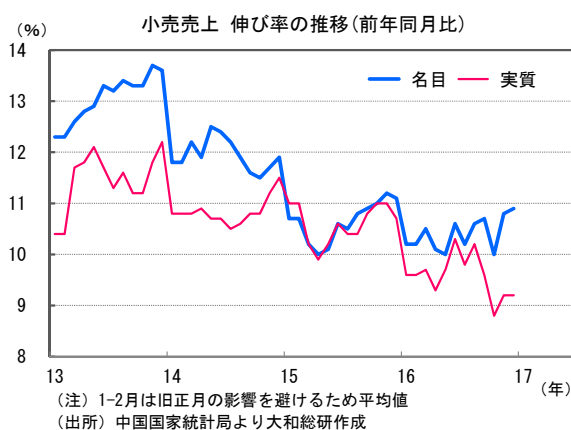
工業製品出荷価格指数の月別（前年同月比、％）										
	工業製品出荷価格指数					生活財価格				
	生産財価格			加工工業品			食品	衣類	日用品	耐久消費財
	採掘工業品	原材料工業品	加工工業品							
2016/01	-5.3	-6.9	-19.8	-9.1	-4.9	-0.5	0.2	0.7	-1.2	-1.6
2016/02	-4.9	-6.5	-18.2	-8.9	-4.5	-0.4	0.4	0.7	-1.0	-1.7
2016/03	-4.3	-5.7	-16.3	-8.8	-3.6	-0.2	0.7	0.8	-0.6	-1.7
2016/04	-3.4	-4.5	-13.0	-7.7	-2.5	-0.2	0.7	0.7	-0.5	-1.7
2016/05	-2.8	-3.7	-9.6	-7.2	-1.8	-0.2	0.6	0.7	-0.3	-1.7
2016/06	-2.6	-3.5	-8.2	-6.1	-2.0	-0.1	0.6	1.0	0.0	-1.7
2016/07	-1.7	-2.3	-5.6	-4.5	-1.2	0.0	0.2	1.1	0.6	-1.4
2016/08	-0.8	-1.0	-3.2	-2.3	-0.4	0.0	0.1	0.8	0.7	-1.3
2016/09	0.1	0.1	2.1	-0.2	0.1	0.0	0.3	0.7	0.5	-1.5
2016/10	1.2	1.6	7.9	1.9	0.9	0.1	0.6	0.9	0.2	-1.2
2016/11	3.3	4.3	14.8	5.8	2.9	0.4	0.9	1.1	0.7	-1.0
2016/12	5.5	7.2	21.1	9.8	5.1	0.8	1.3	1.3	1.3	-0.8
2017/01	6.9	9.1	31.0	12.9	5.9	0.8	1.3	1.1	1.5	-0.6

(出所) 中国国家统计局より大和総研作成

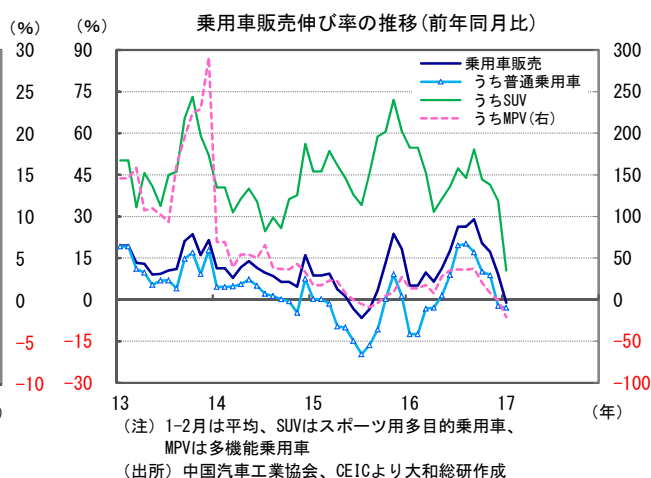
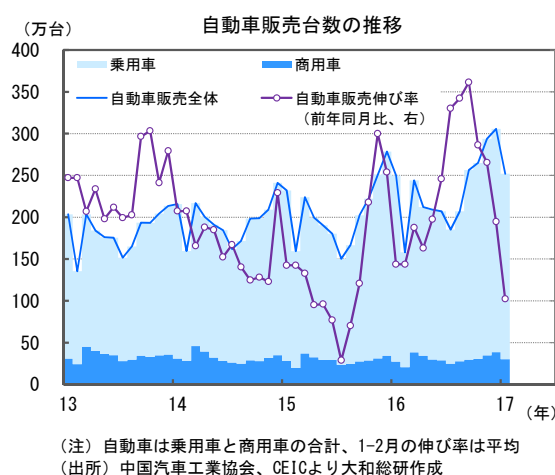
小売

- ◆ 1月の小売売上は、2月分と合わせて3月14日に国家统计局より発表される予定。鉱工業生産、固定資産投資なども同様。春節の時期のずれの影響で、2017年は前年との比較で1月の稼働日は少ない（2月は多い）。
- ◆ 中国商務部によると、2017年の春節期間（1月27日～2月2日）の全国小売売上は、約8,400億元、前年比11.4%増だった¹。
- ◆ 中国汽車工業協会によると、2017年1月の自動車販売台数は、前年同月比0.2%増の252万台であった。乗用車販売は同1.1%減と17ヵ月ぶりにマイナスに転じた。車種別には、SUV（スポーツ用多目的車）は同10.5%増とプラスを維持。
- ◆ 排気量1.6L以下の乗用車の車両購入税半減措置（価格の10%⇒5%）は、2016年末で終了し、2017年は7.5%の軽減税率が適用されている。

小売売上の推移



自動車販売

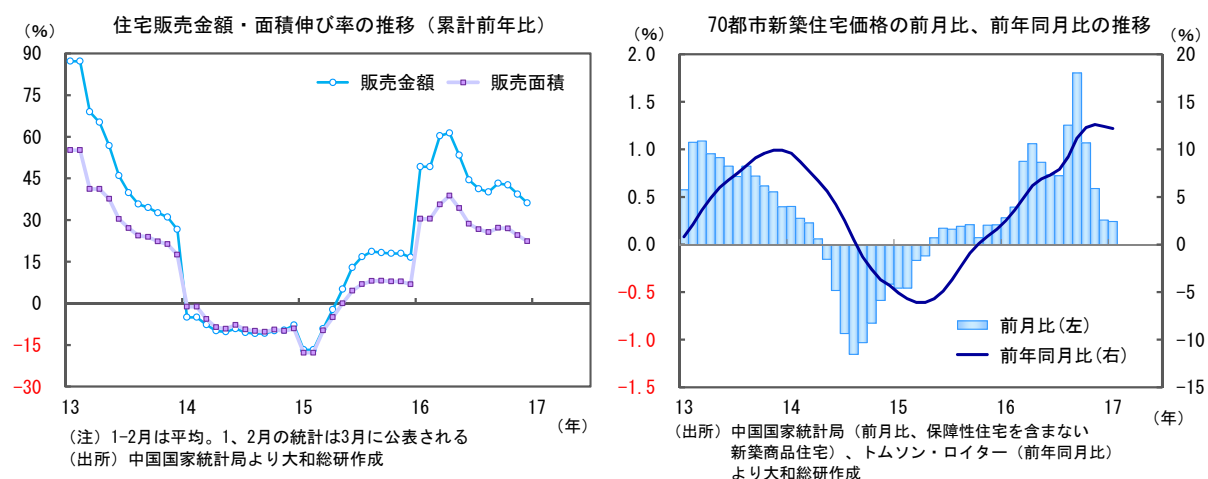


¹ <http://www.mofcom.gov.cn/article/ae/ai/201702/20170202508815.shtml>

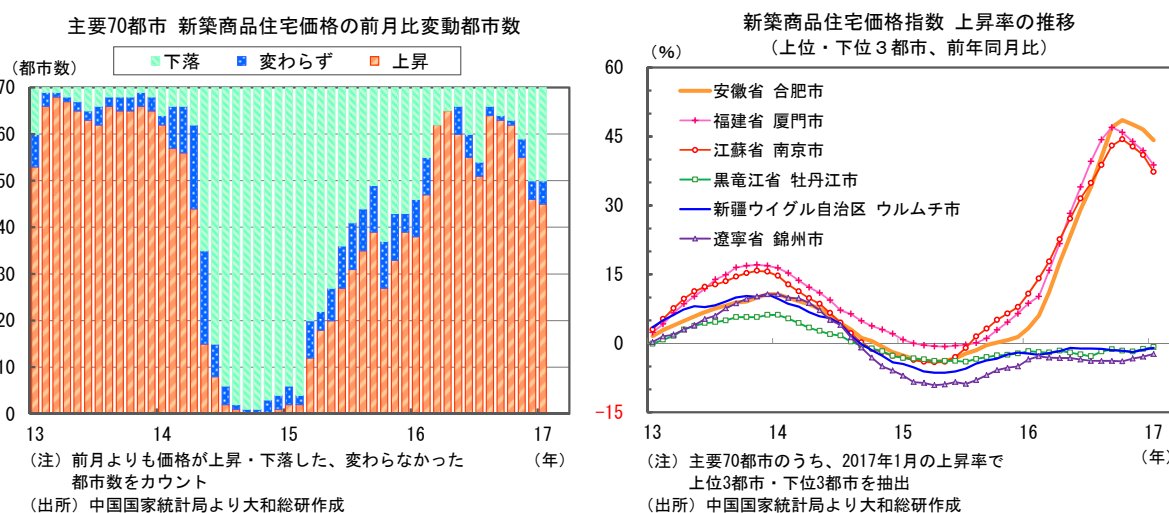
住宅

- ◆ トムソン・ロイターによると、2017 年 1 月の主要 70 都市平均新築住宅価格は前年同月比 12.2%上昇した。一方、前月比（新築商品住宅、中国国家統計局による）は 0.2%上昇と 16 年 9 月（同 1.8%上昇）をピークに上昇ペースが大きく鈍化した。
- ◆ 中国国家統計局による 1 月の主要 70 都市の新築商品住宅価格を前月比で見ると、上昇したのは 45 都市（16 年 12 月は 46 都市）、下落したのは 20 都市（同 20 都市）、変わらずは 5 都市（同 4 都市）となった。
- ◆ 主要 70 都市の新築商品住宅価格上昇率の上位 3 都市は、安徽省合肥市（前年同月比 44.2% 上昇）、福建省厦门市（同 38.8% 上昇）、江蘇省南京市（同 37.3% 上昇）であった。一方、下位 3 都市は遼寧省錦州市（同 2.3% 下落）、新疆ウイグル自治区ウルムチ市（同 1.0% 下落）、黒竜江省牡丹江市（同 0.8% 下落）となっており、住宅価格は著しく二極化している。

住宅販売金額・面積の伸び率推移、新築住宅価格の伸び率推移



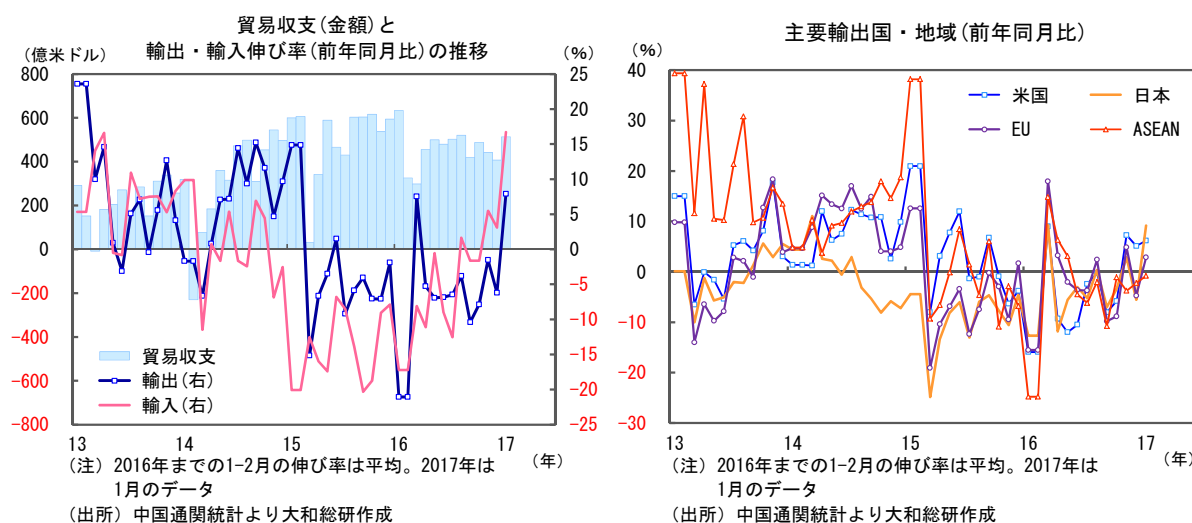
新築商品住宅価格（主要 70 都市の前月比変動都市数と、前年比で見る上位・下位 3 都市）



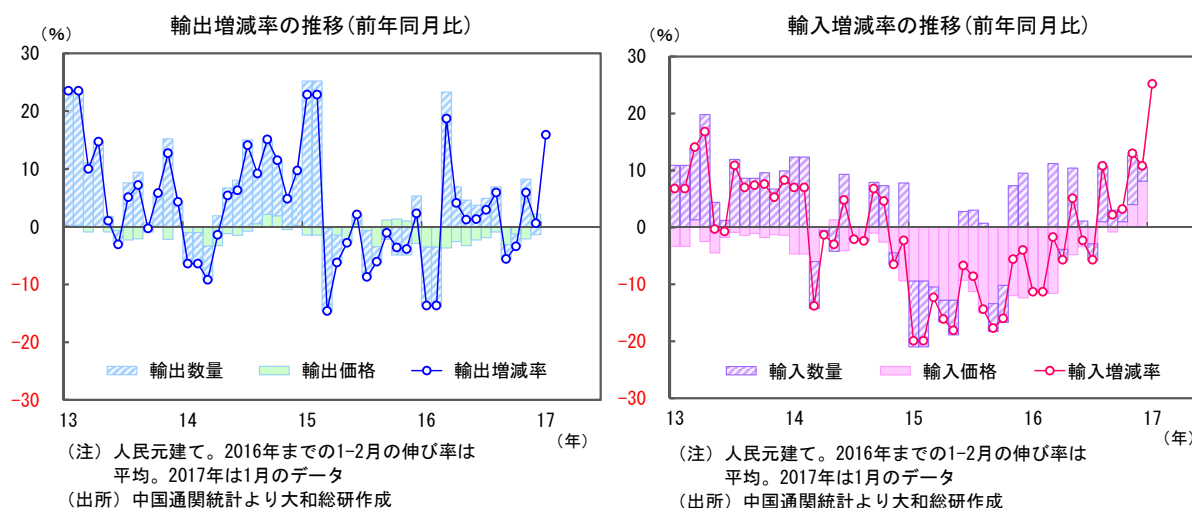
貿易

- ◆ 2017年1月のドル建て輸出は前年同月比7.9%増と、10ヵ月ぶりにプラスに転じた。輸入は同16.7%増と、13年4月以来の高さとなった。貿易収支は513億米ドルの黒字だった。
- ◆ 1月の人民元建て輸出伸び率は前年同月比15.9%増と3ヵ月連続でプラスとなった。輸入も6ヵ月連続でプラスの伸びを維持し、同25.2%増となった。伸び率が25%を超えたのは2011年10月以来である。

輸出入の推移（ドル建て）、主要輸出国・地域



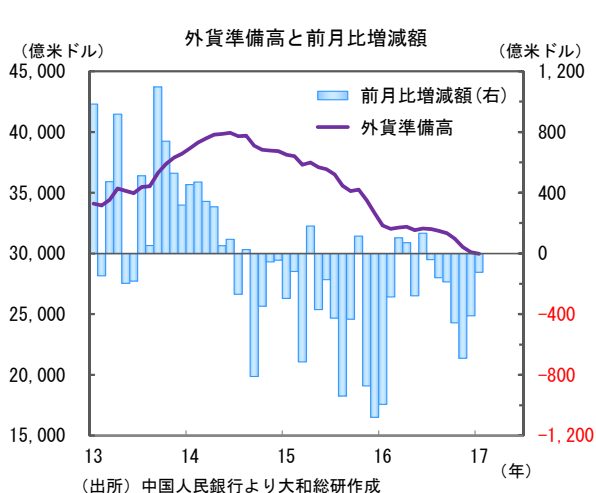
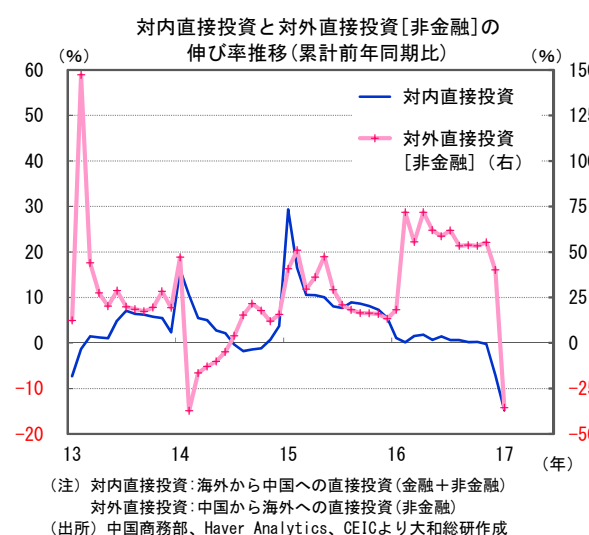
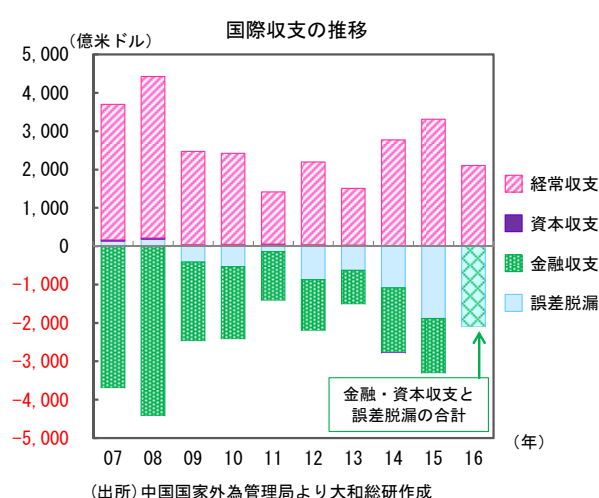
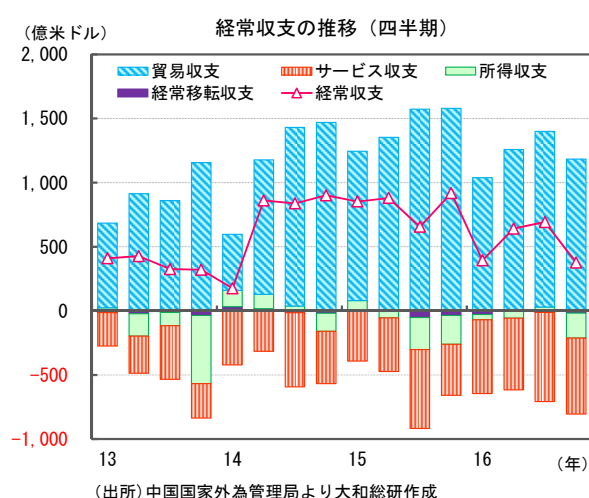
輸出入の推移（人民元建て）、価格・数量



国際収支

- ◆ 2016年の経常収支は2,104億米ドルの黒字であった。
- ◆ 2016年の海外から中国への直接投資（対内直接投資）は1,260億米ドル、前年比は7.1%減であった。17年1月は120億米ドル、前年同月比は14.8%減だった。
- ◆ 一方、16年の中国から海外への対外直接投資（非金融）は、1,701億米ドル、前年比40.1%増だった。17年1月は77億米ドル、前年同月比は35.7%減。
- ◆ 2017年1月末の外貨準備高は2兆9,982億米ドルと、2011年2月末以来、5年11ヵ月ぶりに3兆ドル割れとなった。前月比では7ヵ月連続で減少した。

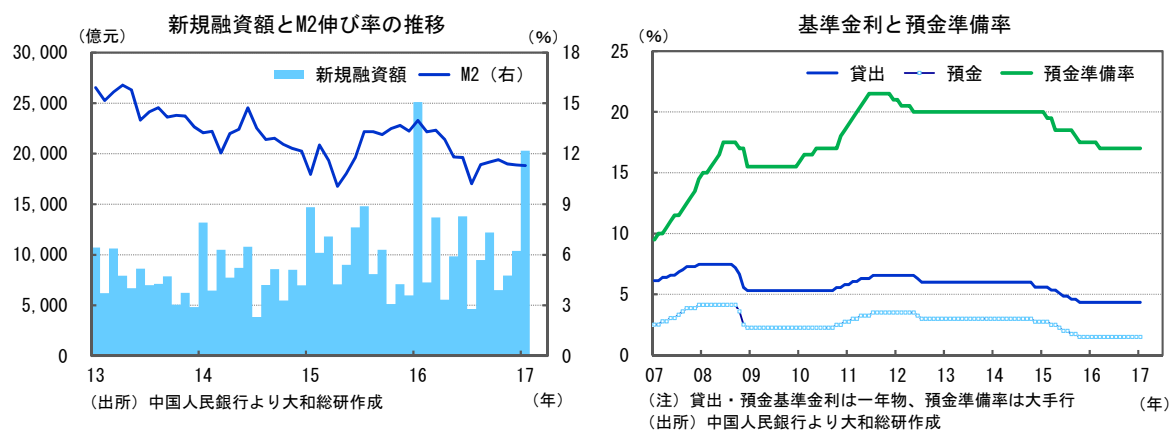
経常収支、対内・対外直接投資、外貨準備高



金融

- ◆ 2017年1月末のM2伸び率は前年同月比11.3%であった。
- ◆ 2017年1月の社会資金調達金額（社会融資総量）は前年同月比7.6%増、1月末の社会資金調達金額残高は159兆6,500億円で、前年同月比12.8%増だった。

M2と金利



社会資金調達金額（社会融資総量）の増加額と残高

社会融資総量の増加額（億元）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	59,664	36,324	3,864	3,371	1,703	6,702	2,285	4,333
2008年	69,804	49,042	1,947	4,261	3,145	1,065	5,523	3,325
2009年	139,105	95,943	9,265	6,780	4,364	4,607	12,369	3,352
2010年	140,191	79,450	4,853	8,749	3,864	23,347	11,060	5,786
2011年	128,286	74,715	5,712	12,964	2,032	10,272	13,659	4,377
2012年	157,631	82,038	9,163	12,838	12,846	10,498	22,551	2,508
2013年	173,168	88,917	5,849	25,466	18,403	7,756	18,112	2,219
2014年	164,134	97,815	3,554	25,069	5,175	-1,281	23,816	4,350
2015年	154,063	112,693	-6,427	15,911	434	-10,567	29,388	7,590
2016年	178,022	124,372	-5,640	21,854	8,593	-19,531	29,993	12,416
2017年1月	37,400	23,100	126	3,136	3,175	6,131	-539	1,599
前年同月比(%)	7.6	-8.9	純減⇒純増	44.2	475.3	362.0	純減	8.9
社会融資総量の残高（億元）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	321,326	251,580	11,411	14,407	3,732	11,562	8,034	13,564
2008年	379,765	298,625	11,993	18,599	6,877	12,626	14,358	15,965
2009年	511,835	392,095	18,649	25,258	11,238	17,234	26,734	18,886
2010年	649,869	470,121	21,614	36,422	15,103	40,586	38,042	24,722
2011年	767,478	545,811	24,445	44,143	17,142	50,651	51,814	29,098
2012年	914,186	627,682	31,095	51,692	29,999	61,136	74,819	31,601
2013年	1,074,575	716,813	33,333	72,214	48,329	68,839	92,925	33,718
2014年	1,228,591	814,300	34,700	93,300	53,500	68,660	116,900	37,690
2015年	1,382,824	927,521	30,193	110,099	54,539	58,544	146,258	45,251
2016年	1,559,933	1,051,892	26,310	131,953	63,132	39,005	179,167	57,722
2017年1月末	1,596,500	1,075,000	26,100	135,100	65,900	45,200	179,000	59,300
前年同月比(%)	12.8	12.8	-9.1	20.3	19.6	-24.5	19.6	27.0

(注) 社会融資総量とは、金融システムから経済に供給された資金のネット増加額（または減少額）。

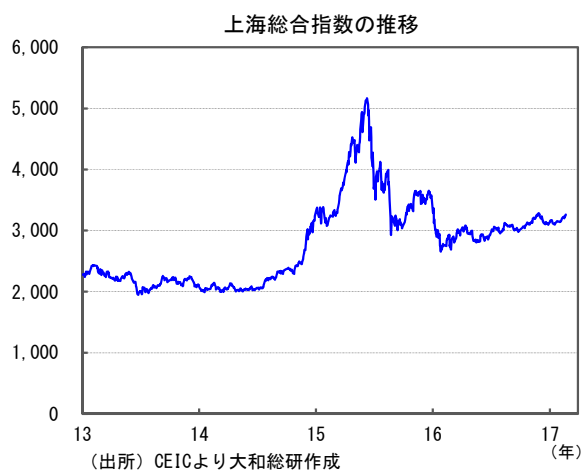
内訳と合計は一致しない。社会融資総量の増加額に関しては、月次金額の合計値を使用。

(出所) 中国人民銀行より大和総研作成

株価と為替

- ◆ 2017 年 1 月の上海総合指数、深圳成分指数はそれぞれ月間 1.7% 上昇、1.2% 下落だった。
- ◆ 1 月末の人民元の対米ドルレートは 6.8588 元／ドルと月間 1.1% の元高となった。2017 年 2 月 23 日時点の対米ドルレートは 6.8695 元／ドルと 1 月末比で 0.2% 元安であった。
- ◆ 1 月（月中平均）の人民元の実質実効為替レートは、前月比 0.5% の元高、前年同月比 4.9% の元安であった。

株価指数の推移



人民元の対主要国際通貨為替レート、実質実効為替レート

